

児童相談所・情緒障害児短期治療施設・医療機関等医師専門研修

1 目的

児童虐待対応における医師の役割を検討するとともに、各機関やネットワークにおける中心的、指導的職員としての資質の向上を図る。

2 テーマ 「被虐待児と家族への援助と医師の役割」「児童虐待が脳に及ぼす影響」

3 対象 児童相談所医師・情緒障害児短期治療施設医師・医療機関医師・その他に勤務している児童虐待に携わる医師

4 期間 平成20年5月21日(水)～5月22日(木)【宿泊研修】

5 内容

	時間	科目	講師	内容
1 日 目 午 後	13:00	開 会		
	13:30	【講義】 解離について	医師	人生早期から虐待を受けた子どもたちは、様々な症状や問題を抱えて、児童福祉や医療の現場につながれてくる。ここではこうした子どもたちの病理について、特に「解離」について理解を深める。
	15:30			
	16:00	【意見交換会】 現場の課題	参加者	児童相談所・情緒障害児短期治療施設・小児精神科医療機関等が抱える諸課題について、医師の立場から情報、意見の交換を行う。
	19:30			
2 日 目 午 前	9:00	【事例検討1】 被虐待児と家族への 援助と医師の役割	報告：参加者	児童相談所の事例(医療ネグレクト等)を基に、討議を通して、医師の果たす役割や有効な援助のあり方について検討する。
	11:30			
2 日 目 午 後	12:30	【事例検討2】 被虐待児と家族への 援助と医師の役割	報告：参加者	情緒障害児短期治療施設等の事例(性的虐待等)を基に、討議を通して、医師の果たす役割や有効な援助のあり方について検討する。
	15:00			
	15:15	終 了		